

根っ子の会

日 時：2021. 1. 8 (金) 10 時～12 時

出席者：壺岐、石崎、石堂、佐藤(進)、須藤、田中、山崎、三原、綿引、三嶋
市川、公園緑地課：坂井 12 名

快晴の少し寒い新年を迎え 湿地パーゴラの丸太イスに座ってのミーティングでした。根っ子の会の活動開始 2006 年から 15 年を迎え、だいぶ高齢化になってきたけれど 未だ元気で作業が出来る方と若い力も加わって 活動できそうだとの声もあり。早々に中央木道から国道に向うエリアのヨシ刈りは西原造園の作業で、広々とした感じになりました。水面が出た辺りで ダイサギとコサギが 2 羽 餌を啄んで、カワセミもみられ スズメ・シジューカラ・アオジ・セグロセキレイなど…楽しみなお正月の景観です。芝生広場には黄色いソシンロウバイが満開で 紅白梅の蕾がたくさん付いていて 1～2 分咲きで来週は楽しみです。

新春ミーティングは 2020 年度の活動報告：作業は 1～12 月 52 回 延べ人数 458 名、第 3 土曜日の観察会は 10 回。今日までの経緯で 諸々の作業・観察調査・イベント・外部協力と表彰があり 「子どもにやさしい街づくり 高齢者に優しい街づくり」に努め「住んでよかった街 住みたい街」になることを願っての活動を実施してきました。

今年の活動計画は例年通りであろうが 皆で公園を歩き各所の確認を行い 「こうしたら良いだろう」との提案を確認しました。最後に根木内城の「御城印」の話があり、田んぼで収穫のもち米(マンゲツモチ) 2 kg を配布、田んぼの耕うんは機械が老朽化して作業は重労働で いつまで続けられるか？ 収穫のもち米は 子どもたちや近隣の方々に田植えとお餅つき体験のイベントを開催して振舞ってきたが コロナ感染のリスクから当面は中止、古来の復活を目指しての田んぼづくりは難しくなっています。

